平成 30 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　岩手県　　総務省

― 目次 ―

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	大船渡病院	3
-	釜石病院	4
-	宮古病院	5
-	胆沢病院	6
-	磐井病院	7
-	遠野病院	8
-	高田病院	9
-	久慈病院	10
-	江刺病院	11
-	千厩病院	12
-	中部病院	13
-	二戸病院	14
-	一戸病院	15
-	大槌病院	16
-	山田病院	17
-	軽米病院	18
-	大東病院	19
-	東和病院	20
-	南光病院	21
盛岡市	盛岡市立病院	22
一関市	一関市国保藤沢病院	23
八幡平市	八幡平市国民健康保険西根病院	24
奥州市	奥州市総合水沢病院	25
奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	26
葛巻町	国保葛巻病院	27
西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
洋野町	国保種市病院	29

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	53,660 ㎡	指定病院の状況	救臨が　へ災地　輪
診療科数	28	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	500床以上

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	685	77.2	77.3	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	77.2	77.3	78.2
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	12.1	12.0

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	98.7
修正医業収支金額 (千円)	21,692,429

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,107,415	2,295,213
資本勘定繰入	899,767	899,767
計	3,007,182	3,194,980

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,743,613			
1 経常収益	24,743,613			
(1) 医業収益	22,247,668			
① 入院収益	14,797,661			
② 外来収益	6,337,695			
診療収入計	21,135,356			
③ その他医業収益	1,112,312			
(うち他会計負担金)	555,239			
(2) 医業外収益	2,495,945			
(うち国・都道府県補助金)	77,994			
(うち他会計補助・負担金)	1,739,974			
(うち長期前受金戻入)	461,225			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,356,540			
2 経常費用	22,887,594			
(1) 医業費用	21,969,279			
① 職員給与費	10,794,052	48.5	56.0	49.8
② 材料費	7,470,681	33.6	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,965,845	13.3	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,381,962	19.7	11.1	12.8
③ 減価償却費	1,118,076	5.0	9.2	8.3
④ 経費	2,466,576	11.1	23.2	20.7
(うち委託料)	1,066,381	4.8	11.3	11.4
⑤ 研究研修費	98,505			
⑥ 資産減耗費	21,389			
(2) 医業外費用	918,315			
(うち支払利息)	123,825	0.6	1.6	1.4
(3) 特別損失	468,946			
損益 経常損益	1,856,019			
損益 純損益	1,387,073			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.1		98.2	99.5
医業収支比率	101.3		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	98.1		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大船渡病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,805 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	370	53.4	58.9	61.7
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	32.2	33.0	40.3
感染症	4	-	-	-
計	489	47.6	51.9	55.6
平均在院日数（一般病床のみ）		12.6	13.6	13.5

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.7
修正医業収支金額 (千円)	6,602,069

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,337,834	1,415,817
資本勘定繰入	683,545	828,847
計	2,021,379	2,244,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,253,061			
1 経常収益	8,253,061			
(1) 医業収益	7,017,109			
① 入院収益	3,990,477			
② 外来収益	2,260,020			
診療収入計	6,250,497			
③ その他医業収益	766,612			
(うち他会計負担金)	415,040			
(2) 医業外収益	1,235,952			
(うち国・都道府県補助金)	60,368			
(うち他会計補助・負担金)	1,000,777			
(うち長期前受金戻入)	145,333			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,679,484			
2 経常費用	8,536,089			
(1) 医業費用	7,984,010			
① 職員給与費	4,520,065	64.4	56.0	54.1
② 材料費	1,751,423	25.0	24.1	26.3
(うち薬品費)	841,279	12.0	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	844,254	12.0	11.1	12.3
③ 減価償却費	423,432	6.0	9.2	8.3
④ 経費	1,239,803	17.7	23.2	19.0
(うち委託料)	504,793	7.2	11.3	9.1
⑤ 研究研修費	35,971			
⑥ 資産減耗費	13,316			
(2) 医業外費用	552,079			
(うち支払利息)	226,455	3.2	1.6	1.5
(3) 特別損失	143,395			
損益 経常損益	-283,028			
損益 純損益	-426,423			
累積欠損金	4,921,162			
経常収支比率	96.7		98.2	99.3
医業収支比率	87.9		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	80.1		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	釜石病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,426 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災　輪
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	272	65.8	65.5	72.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	65.8	65.5	72.8
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	16.3	17.2

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.3
修正医業収支金額 (千円)	4,064,573

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	517,157	557,076
資本勘定繰入	145,986	145,986
計	663,143	703,062

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,890,442			
1 経常収益	4,890,442			
(1) 医業収益	4,230,294			
① 入院収益	2,592,830			
② 外来収益	1,284,473			
診療収入計	3,877,303			
③ その他医業収益	352,991			
(うち他会計負担金)	165,721			
(2) 医業外収益	660,148			
(うち国・都道府県補助金)	56,714			
(うち他会計補助・負担金)	391,355			
(うち長期前受金戻入)	177,735			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,043,939			
2 経常費用	4,987,625			
(1) 医業費用	4,823,536			
① 職員給与費	2,760,054	65.2	56.0	59.3
② 材料費	1,010,612	23.9	24.1	19.3
(うち薬品費)	418,657	9.9	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	552,643	13.1	11.1	9.2
③ 減価償却費	300,183	7.1	9.2	10.3
④ 経費	705,648	16.7	23.2	27.6
(うち委託料)	286,221	6.8	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	16,804			
⑥ 資産減耗費	30,235			
(2) 医業外費用	164,089			
(うち支払利息)	28,026	0.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	56,314			
損益 経常損益	-97,183			
損益 純損益	-153,497			
累積欠損金	1,696,827			
経常収支比率	98.1		98.2	96.7
医業収支比率	87.7		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	86.9		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	宮古病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,890 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	320	67.4	66.9	67.5
療養	-	-	-	-
結核	10	4.8	6.1	14.4
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	334	64.7	64.4	65.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	13.9	13.7

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.1
修正医業収支金額 (千円)	5,365,061

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	743,572	824,818
資本勘定繰入	559,080	559,080
計	1,302,652	1,383,898

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,483,513			
1 経常収益	6,483,513			
(1) 医業収益	5,615,852			
① 入院収益	3,564,569			
② 外来収益	1,579,309			
診療収入計	5,143,878			
③ その他医業収益	471,974			
(うち他会計負担金)	250,791			
(2) 医業外収益	867,661			
(うち国・都道府県補助金)	59,769			
(うち他会計補助・負担金)	574,027			
(うち長期前受金戻入)	201,619			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,449,901			
2 経常費用	6,373,000			
(1) 医業費用	6,087,549			
① 職員給与費	3,338,534	59.4	56.0	57.1
② 材料費	1,289,216	23.0	24.1	23.9
(うち薬品費)	576,492	10.3	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	665,313	11.8	11.1	11.4
③ 減価償却費	453,419	8.1	9.2	9.5
④ 経費	971,372	17.3	23.2	22.0
(うち委託料)	404,325	7.2	11.3	10.8
⑤ 研究研修費	26,669			
⑥ 資産減耗費	8,339			
(2) 医業外費用	285,451			
(うち支払利息)	64,688	1.2	1.6	1.6
(3) 特別損失	76,901			
損益 経常損益	110,513			
損益 純損益	33,612			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		98.2	96.7
医業収支比率	92.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	88.8		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	胆沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,425 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	337	79.8	82.2	79.9
療養	-	-	-	-
結核	9	26.2	8.1	24.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	78.4	80.3	78.5
平均在院日数（一般病床のみ）		10.7	11.0	11.5

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	95.7
修正医業収支金額 (千円)	8,732,771

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	903,306	969,920
資本勘定繰入	658,337	658,337
計	1,561,643	1,628,257

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,038,061			
1 経常収益	10,038,061			
(1) 医業収益	9,003,958			
① 入院収益	5,892,309			
② 外来収益	2,690,490			
診療収入計	8,582,799			
③ その他医業収益	421,159			
(うち他会計負担金)	271,187			
(2) 医業外収益	1,034,103			
(うち国・都道府県補助金)	36,687			
(うち他会計補助・負担金)	698,733			
(うち長期前受金戻入)	245,680			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,826,602			
2 経常費用	9,647,665			
(1) 医業費用	9,125,580			
① 職員給与費	4,871,069	54.1	56.0	57.1
② 材料費	2,474,949	27.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,096,585	12.2	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,325,374	14.7	11.1	11.4
③ 減価償却費	527,615	5.9	9.2	9.5
④ 経費	1,206,685	13.4	23.2	22.0
(うち委託料)	440,782	4.9	11.3	10.8
⑤ 研究研修費	36,571			
⑥ 資産減耗費	8,691			
(2) 医業外費用	522,085			
(うち支払利息)	155,984	1.7	1.6	1.6
(3) 特別損失	178,937			
損益 経常損益	390,396			
損益 純損益	211,459			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.0		98.2	96.7
医業収支比率	98.7		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	94.0		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	磐井病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,701 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	305	82.1	80.4	81.1
療養	-	-	-	-
結核	10	0.4	1.9	4.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	79.5	77.9	78.6
平均在院日数（一般病床のみ）		10.0	10.5	10.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.7
修正医業収支金額 (千円)	7,481,898

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	901,515	1,018,452
資本勘定繰入	497,892	497,892
計	1,399,407	1,516,344

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,792,079			
1 経常収益	8,792,079			
(1) 医業収益	7,776,624			
① 入院収益	4,830,446			
② 外来収益	2,162,310			
診療収入計	6,992,756			
③ その他医業収益	783,868			
(うち他会計負担金)	294,726			
(2) 医業外収益	1,015,455			
(うち国・都道府県補助金)	53,808			
(うち他会計補助・負担金)	723,726			
(うち長期前受金戻入)	173,418			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,813,439			
2 経常費用	8,645,261			
(1) 医業費用	8,156,690			
① 職員給与費	4,773,986	61.4	56.0	57.1
② 材料費	1,873,416	24.1	24.1	23.9
(うち薬品費)	892,722	11.5	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	927,824	11.9	11.1	11.4
③ 減価償却費	473,693	6.1	9.2	9.5
④ 経費	992,181	12.8	23.2	22.0
(うち委託料)	397,628	5.1	11.3	10.8
⑤ 研究研修費	36,941			
⑥ 資産減耗費	6,473			
(2) 医業外費用	488,571			
(うち支払利息)	190,618	2.5	1.6	1.6
(3) 特別損失	168,178			
損益 経常損益	146,818			
損益 純損益	-21,360			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		98.2	96.7
医業収支比率	95.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	89.9		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	遠野病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	11,763 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数

(%･日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	120	63.3	50.9	55.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	122	60.2	45.2	49.7
平均在院日数（一般病床のみ）		17.5	17.4	18.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.0
修正医業収支金額 (千円)	1,672,812

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,004,578			
1 経常収益	2,004,578			
(1) 医業収益	1,737,275			
① 入院収益	904,731			
② 外来収益	690,871			
診療収入計	1,595,602			
③ その他医業収益	141,673			
(うち他会計負担金)	64,463			
(2) 医業外収益	267,303			
(うち国・都道府県補助金)	8,124			
(うち他会計補助・負担金)	215,157			
(うち長期前受金戻入)	31,724			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,356,001			
2 経常費用	2,340,057			
(1) 医業費用	2,259,468			
① 職員給与費	1,479,725	85.2	56.0	61.8
② 材料費	264,110	15.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	118,520	6.8	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	145,559	8.4	11.1	8.2
③ 減価償却費	128,820	7.4	9.2	10.4
④ 経費	376,305	21.7	23.2	29.9
(うち委託料)	184,494	10.6	11.3	12.9
⑤ 研究研修費	7,538			
⑥ 資産減耗費	2,970			
(2) 医業外費用	80,589			
(うち支払利息)	15,947	0.9	1.6	1.7
(3) 特別損失	15,944			
損益 経常損益	-335,479			
損益 純損益	-351,423			
累積欠損金	6,530,822			
経常収支比率	85.7		98.2	96.7
医業収支比率	76.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	73.7		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況

(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	260,516	279,620
資本勘定繰入	93,516	96,810
計	354,032	376,430

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	高田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,265 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	46.4	45.7	44.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	46.4	45.7	44.7
平均在院日数（一般病床のみ）		18.2	18.2	19.8

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	45.0
修正医業収支金額 (千円)	534,953

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	323,145	327,932
資本勘定繰入	40,088	40,088
計	363,233	368,020

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,108,899			
１ 経常収益	1,108,899			
（１）医業収益	541,502			
① 入院収益	253,841			
② 外来収益	244,770			
診療収入計	498,611			
③ その他医業収益	42,891			
（うち他会計負担金）	6,549			
（２）医業外収益	567,397			
（うち国・都道府県補助金）	46,997			
（うち他会計補助・負担金）	321,383			
（うち長期前受金戻入）	191,813			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,239,464			
２ 経常費用	1,231,510			
（１）医業費用	1,190,031			
① 職員給与費	679,099	125.4	56.0	71.8
② 材料費	56,717	10.5	24.1	16.5
（うち薬品費）	15,057	2.8	12.6	10.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	41,653	7.7	11.1	5.6
③ 減価償却費	191,849	35.4	9.2	12.2
④ 経費	175,372	32.4	23.2	31.2
（うち委託料）	91,416	16.9	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	4,375			
⑥ 資産減耗費	82,619			
（２）医業外費用	41,479			
（うち支払利息）	9,526	1.8	1.6	1.9
（３）特別損失	7,954			
損益 経常損益	-122,611			
損益 純損益	-130,565			
累積欠損金	5,953,024			
経常収支比率	90.0		98.2	97.1
医業収支比率	45.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	29.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	60.6		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	29.6		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	63.4		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
１ 固定資産	204,061,385
（１）有形固定資産	195,311,461
（２）無形固定資産	2,211,514
（３）投資その他の資産	6,538,410
２ 流動資産	19,913,596
（１）現金及び預金	3,845,958
（２）未収金及び未収収益	15,625,647
（３）貸倒引当金（△）	34,639
（４）貯蔵品	448,893
３ 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
１ 固定負債	121,591,933
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
（２）その他の企業債	1,193,800
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	7,000,000
（６）引当金	26,184,070
（７）リース債務	33,099
２ 流動負債	26,870,133
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
（２）その他の企業債	168,400
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	1,000,000
（５）引当金	2,881,625
（６）リース債務	32,490
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	8,902,822
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	11,269,704
（１）長期前受金	17,972,319
（２）長期前受金収益化累計額（△）	6,702,615
資本合計	64,243,211
１ 資本金	27,336,629
２ 剰余金	36,906,582
（１）資本剰余金	84,741,799
（２）利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	久慈病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,563 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	287	58.9	59.8	64.7
療養	43	73.6	62.4	66.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	334	60.1	59.4	64.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	12.7	12.8

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.8
修正医業収支金額 (千円)	5,523,410

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	869,648	935,245
資本勘定繰入	553,478	647,340
計	1,423,126	1,582,585

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,766,143			
1 経常収益	6,766,143			
(1) 医業収益	5,841,442			
① 入院収益	3,386,886			
② 外来収益	1,955,530			
診療収入計	5,342,416			
③ その他医業収益	499,026			
(うち他会計負担金)	318,032			
(2) 医業外収益	924,701			
(うち国・都道府県補助金)	29,922			
(うち他会計補助・負担金)	617,213			
(うち長期前受金戻入)	231,587			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,072,971			
2 経常費用	6,964,397			
(1) 医業費用	6,589,673			
① 職員給与費	3,707,010	63.5	56.0	57.1
② 材料費	1,329,111	22.8	24.1	23.9
(うち薬品費)	532,133	9.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	757,707	13.0	11.1	11.4
③ 減価償却費	475,608	8.1	9.2	9.5
④ 経費	1,039,207	17.8	23.2	22.0
(うち委託料)	373,937	6.4	11.3	10.8
⑤ 研究研修費	33,864			
⑥ 資産減耗費	4,873			
(2) 医業外費用	374,724			
(うち支払利息)	135,021	2.3	1.6	1.6
(3) 特別損失	108,574			
損益 経常損益	-198,254			
損益 純損益	-306,828			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		98.2	96.7
医業収支比率	88.6		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	83.7		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	江刺病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	10,529 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	122	58.5	51.9	58.6
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	137	52.1	46.5	52.6
平均在院日数（一般病床のみ）		19.1	18.1	17.9

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	68.2
修正医業収支金額 (千円)	1,263,519

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	562,896	573,483
資本勘定繰入	71,953	71,953
計	634,849	645,436

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,877,913			
1 経常収益	1,877,913			
(1) 医業収益	1,292,923			
① 入院収益	788,334			
② 外来収益	443,854			
診療収入計	1,232,188			
③ その他医業収益	60,735			
(うち他会計負担金)	29,404			
(2) 医業外収益	584,990			
(うち国・都道府県補助金)	5,861			
(うち他会計補助・負担金)	544,079			
(うち長期前受金戻入)	25,371			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,940,098			
2 経常費用	1,931,127			
(1) 医業費用	1,853,399			
① 職員給与費	1,190,360	92.1	56.0	61.8
② 材料費	212,407	16.4	24.1	17.7
(うち薬品費)	109,684	8.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	102,692	7.9	11.1	8.2
③ 減価償却費	105,912	8.2	9.2	10.4
④ 経費	335,750	26.0	23.2	29.9
(うち委託料)	172,199	13.3	11.3	12.9
⑤ 研究研修費	8,313			
⑥ 資産減耗費	657			
(2) 医業外費用	77,728			
(うち支払利息)	10,090	0.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	8,971			
損益 経常損益	-53,214			
損益 純損益	-62,185			
累積欠損金	6,505,182			
経常収支比率	97.2		98.2	96.7
医業収支比率	69.8		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	30.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	44.4		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	30.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	67.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	千厩病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,740 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	15	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	148	78.2	80.2	70.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	152	76.2	78.1	68.7
平均在院日数（一般病床のみ）		23.7	23.4	23.7

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.4
修正医業収支金額 (千円)	2,122,383

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	317,593	333,541
資本勘定繰入	279,323	279,323
計	596,916	612,864

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,549,991			
1 経常収益	2,549,991			
(1) 医業収益	2,190,547			
① 入院収益	1,382,156			
② 外来収益	693,343			
診療収入計	2,075,499			
③ その他医業収益	115,048			
(うち他会計負担金)	68,164			
(2) 医業外収益	359,444			
(うち国・都道府県補助金)	14,554			
(うち他会計補助・負担金)	265,377			
(うち長期前受金戻入)	72,198			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,078,022			
2 経常費用	3,051,998			
(1) 医業費用	2,892,039			
① 職員給与費	1,870,309	85.4	56.0	61.8
② 材料費	307,077	14.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	112,612	5.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	194,376	8.9	11.1	8.2
③ 減価償却費	188,391	8.6	9.2	10.4
④ 経費	512,547	23.4	23.2	29.9
(うち委託料)	204,782	9.3	11.3	12.9
⑤ 研究研修費	13,152			
⑥ 資産減耗費	563			
(2) 医業外費用	159,959			
(うち支払利息)	74,349	3.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	26,024			
損益 経常損益	-502,007			
損益 純損益	-528,031			
累積欠損金	4,167,840			
経常収支比率	83.6		98.2	96.7
医業収支比率	75.7		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.1		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	72.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	中部病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 未 訓 ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,836 ㎡	指定病院の状況	救 臨 が 災 地 輪
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	414	83.1	85.9	85.1
療養	-	-	-	-
結核	20	14.8	5.4	4.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	79.9	82.2	81.4
平均在院日数（一般病床のみ）		10.1	10.0	10.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	101.7
修正医業収支金額 (千円)	12,112,140

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,212,017			
1 経常収益	13,893,713			
(1) 医業収益	12,404,335			
① 入院収益	7,902,426			
② 外来収益	3,798,249			
診療収入計	11,700,675			
③ その他医業収益	703,660			
(うち他会計負担金)	292,195			
(2) 医業外収益	1,489,378			
(うち国・都道府県補助金)	53,198			
(うち他会計補助・負担金)	1,160,313			
(うち長期前受金戻入)	200,748			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	318,304			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,144,826			
2 経常費用	12,665,458			
(1) 医業費用	11,909,732			
① 職員給与費	6,229,411	50.2	56.0	54.1
② 材料費	3,613,745	29.1	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,657,413	13.4	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,883,319	15.2	11.1	12.3
③ 減価償却費	576,403	4.6	9.2	8.3
④ 経費	1,432,756	11.6	23.2	19.0
(うち委託料)	531,620	4.3	11.3	9.1
⑤ 研究研修費	50,418			
⑥ 資産減耗費	6,999			
(2) 医業外費用	755,726			
(うち支払利息)	239,386	1.9	1.6	1.5
(3) 特別損失	479,368			
損益 経常損益	1,228,255			
損益 純損益	1,067,191			
累積欠損金	1,634,958			
経常収支比率	109.7		98.2	99.3
医業収支比率	104.2		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	98.2		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,330,753	1,452,508
資本勘定繰入	688,378	688,378
計	2,019,131	2,140,886

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	二戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,563 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災　輪
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	253	61.1	60.8	57.6
療養	-	-	-	-
結核	10	0.1	-	0.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	263	59.0	58.7	55.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	13.1	12.1

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	79.3
修正医業収支金額 (千円)	4,527,672

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	685,308	778,068
資本勘定繰入	570,453	570,453
計	1,255,761	1,348,521

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,529,896			
1 経常収益	5,529,896			
(1) 医業収益	4,756,816			
① 入院収益	2,869,963			
② 外来収益	1,386,530			
診療収入計	4,256,493			
③ その他医業収益	500,323			
(うち他会計負担金)	229,144			
(2) 医業外収益	773,080			
(うち国・都道府県補助金)	51,424			
(うち他会計補助・負担金)	548,924			
(うち長期前受金戻入)	145,880			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,173,131			
2 経常費用	6,067,995			
(1) 医業費用	5,709,389			
① 職員給与費	3,436,561	72.2	56.0	59.3
② 材料費	989,593	20.8	24.1	19.3
(うち薬品費)	399,246	8.4	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	555,855	11.7	11.1	9.2
③ 減価償却費	381,809	8.0	9.2	10.3
④ 経費	875,896	18.4	23.2	27.6
(うち委託料)	347,534	7.3	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	20,580			
⑥ 資産減耗費	4,950			
(2) 医業外費用	358,606			
(うち支払利息)	156,131	3.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	105,136			
損益 経常損益	-538,099			
損益 純損益	-643,235			
累積欠損金	5,449,424			
経常収支比率	91.1		98.2	96.7
医業収支比率	83.3		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	78.3		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	一戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,774 ㎡	指定病院の状況	救　感
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	61.5	67.7	63.0
療養	-	37.6	51.3	64.9
結核	-	-	-	-
精神	147	57.4	55.1	63.3
感染症	4	-	-	-
計	199	54.9	55.7	62.7
平均在院日数（一般病床のみ）		17.1	18.1	18.2

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	49.5
修正医業収支金額 (千円)	1,366,753

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	892,904	930,370
資本勘定繰入	289,868	289,868
計	1,182,772	1,220,238

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,400,627			
1 経常収益	2,400,627			
(1) 医業収益	1,424,948			
① 入院収益	973,888			
② 外来収益	345,840			
診療収入計	1,319,728			
③ その他医業収益	105,220			
(うち他会計負担金)	58,195			
(2) 医業外収益	975,679			
(うち国・都道府県補助金)	6,112			
(うち他会計補助・負担金)	872,175			
(うち長期前受金戻入)	75,129			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,000,521			
2 経常費用	2,983,442			
(1) 医業費用	2,760,088			
① 職員給与費	1,880,591	132.0	56.0	61.8
② 材料費	120,569	8.5	24.1	17.7
(うち薬品費)	83,732	5.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,743	2.6	11.1	8.2
③ 減価償却費	205,396	14.4	9.2	10.4
④ 経費	540,984	38.0	23.2	29.9
(うち委託料)	287,091	20.1	11.3	12.9
⑤ 研究研修費	11,587			
⑥ 資産減耗費	961			
(2) 医業外費用	223,354			
(うち支払利息)	90,249	6.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	17,079			
損益 経常損益	-582,815			
損益 純損益	-599,894			
累積欠損金	16,970,500			
経常収支比率	80.5		98.2	96.7
医業収支比率	51.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	38.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	65.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	38.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	49.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大槌病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,352 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	50	48.8	59.0	49.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	48.8	59.0	49.1
平均在院日数（一般病床のみ）		21.7	27.7	26.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	41.6
修正医業収支金額 (千円)	376,889

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	377,414	382,051
資本勘定繰入	52,974	52,974
計	430,388	435,025

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	940,473			
1 経常収益	940,473			
(1) 医業収益	382,954			
① 入院収益	223,358			
② 外来収益	143,432			
診療収入計	366,790			
③ その他医業収益	16,164			
(うち他会計負担金)	6,065			
(2) 医業外収益	557,519			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	375,986			
(うち長期前受金戻入)	177,542			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	947,618			
2 経常費用	946,773			
(1) 医業費用	906,166			
① 職員給与費	552,970	144.4	56.0	71.8
② 材料費	42,010	11.0	24.1	16.5
(うち薬品費)	19,208	5.0	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,957	5.5	11.1	5.6
③ 減価償却費	177,104	46.2	9.2	12.2
④ 経費	130,612	34.1	23.2	31.2
(うち委託料)	57,453	15.0	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	3,144			
⑥ 資産減耗費	326			
(2) 医業外費用	40,607			
(うち支払利息)	15,593	4.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	845			
損益 経常損益	-6,300			
損益 純損益	-7,145			
累積欠損金	4,191,291			
経常収支比率	99.3		98.2	97.1
医業収支比率	42.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	40.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	99.8		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	40.6		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	59.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	山田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,529 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	50	44.6	44.1	34.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	44.6	44.1	34.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.8	18.0	16.3

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	42.7
修正医業収支金額 (千円)	362,046

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	311,253	315,058
資本勘定繰入	33,178	33,178
計	344,431	348,236

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	825,222			
1 経常収益	825,222			
(1) 医業収益	364,749			
① 入院収益	195,796			
② 外来収益	156,764			
診療収入計	352,560			
③ その他医業収益	12,189			
(うち他会計負担金)	2,703			
(2) 医業外収益	460,473			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	312,355			
(うち長期前受金戻入)	146,326			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,285,283			
2 経常費用	893,210			
(1) 医業費用	847,831			
① 職員給与費	513,773	140.9	56.0	71.8
② 材料費	33,989	9.3	24.1	16.5
(うち薬品費)	13,155	3.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,187	5.0	11.1	5.6
③ 減価償却費	150,582	41.3	9.2	12.2
④ 経費	145,388	39.9	23.2	31.2
(うち委託料)	69,969	19.2	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	2,904			
⑥ 資産減耗費	1,195			
(2) 医業外費用	45,379			
(うち支払利息)	23,215	6.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	392,073			
損益 経常損益	-67,988			
損益 純損益	-460,061			
累積欠損金	4,466,106			
経常収支比率	92.4		98.2	97.1
医業収支比率	43.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	38.2		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	86.4		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	38.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	57.1		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	軽米病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	6,521 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	54	78.7	71.8	71.5
療養	45	66.8	62.0	62.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	73.3	67.4	67.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.9	18.6	17.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	69.2
修正医業収支金額 (千円)	815,626

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	263,467	269,012
資本勘定繰入	66,788	66,788
計	330,255	335,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,114,713			
１ 経常収益	1,114,713			
（1）医業収益	852,933			
① 入院収益	579,780			
② 外来収益	190,058			
診療収入計	769,838			
③ その他医業収益	83,095			
（うち他会計負担金）	37,307			
（2）医業外収益	261,780			
（うち国・都道府県補助金）	6,562			
（うち他会計補助・負担金）	231,705			
（うち長期前受金戻入）	18,548			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,211,864			
２ 経常費用	1,210,558			
（1）医業費用	1,179,266			
① 職員給与費	817,154	95.8	56.0	71.8
② 材料費	75,941	8.9	24.1	16.5
（うち薬品費）	25,977	3.0	12.6	10.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	49,934	5.9	11.1	5.6
③ 減価償却費	66,752	7.8	9.2	12.2
④ 経費	214,355	25.1	23.2	31.2
（うち委託料）	124,073	14.5	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	4,943			
⑥ 資産減耗費	121			
（2）医業外費用	31,292			
（うち支払利息）	1,288	0.2	1.6	1.9
（3）特別損失	1,306			
損益 経常損益	-95,845			
損益 純損益	-97,151			
累積欠損金	283,127			
経常収支比率	92.1		98.2	97.1
医業収支比率	72.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	24.1		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	24.1		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	69.9		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
１ 固定資産	204,061,385
（1）有形固定資産	195,311,461
（2）無形固定資産	2,211,514
（3）投資その他の資産	6,538,410
２ 流動資産	19,913,596
（1）現金及び預金	3,845,958
（2）未収金及び未収収益	15,625,647
（3）貸倒引当金（△）	34,639
（4）貯蔵品	448,893
３ 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
１ 固定負債	121,591,933
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
（2）その他の企業債	1,193,800
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	7,000,000
（6）引当金	26,184,070
（7）リース債務	33,099
２ 流動負債	26,870,133
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
（2）その他の企業債	168,400
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	1,000,000
（5）引当金	2,881,625
（6）リース債務	32,490
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	8,902,822
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	11,269,704
（1）長期前受金	17,972,319
（2）長期前受金収益化累計額（△）	6,702,615
資本合計	64,243,211
１ 資本金	27,336,629
２ 剰余金	36,906,582
（1）資本剰余金	84,741,799
（2）利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大東病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,594 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	40	39.4	31.9	27.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	39.4	31.9	27.0
平均在院日数（一般病床のみ）		16.7	16.4	16.2

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	33.8
修正医業収支金額 (千円)	257,805

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	404,983	408,095
資本勘定繰入	51,564	51,564
計	456,547	459,659

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	692,569			
1 経常収益	692,569			
(1) 医業収益	262,742			
① 入院収益	171,264			
② 外来収益	75,436			
診療収入計	246,700			
③ その他医業収益	16,042			
(うち他会計負担金)	4,937			
(2) 医業外収益	429,827			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	403,158			
(うち長期前受金戻入)	25,745			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	784,818			
2 経常費用	782,164			
(1) 医業費用	762,430			
① 職員給与費	534,561	203.5	56.0	81.3
② 材料費	21,488	8.2	24.1	14.4
(うち薬品費)	5,805	2.2	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,676	6.0	11.1	5.1
③ 減価償却費	71,226	27.1	9.2	13.4
④ 経費	131,178	49.9	23.2	47.5
(うち委託料)	67,006	25.5	11.3	20.0
⑤ 研究研修費	3,721			
⑥ 資産減耗費	256			
(2) 医業外費用	19,734			
(うち支払利息)	1,891	0.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	2,654			
損益 経常損益	-89,595			
損益 純損益	-92,249			
累積欠損金	4,563,965			
経常収支比率	88.5		98.2	96.3
医業収支比率	34.5		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	58.9		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	155.3		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	58.9		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	36.4		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	東和病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	4,154 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	68	78.8	82.2	86.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	78.8	82.2	86.9
平均在院日数（一般病床のみ）		22.0	21.7	20.0

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	79.6
修正医業収支金額 (千円)	766,103

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	90,173	95,243
資本勘定繰入	70,075	70,075
計	160,248	165,318

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	879,442			
1 経常収益	879,442			
(1) 医業収益	795,765			
① 入院収益	526,593			
② 外来収益	212,456			
診療収入計	739,049			
③ その他医業収益	56,716			
(うち他会計負担金)	29,662			
(2) 医業外収益	83,677			
(うち国・都道府県補助金)	135			
(うち他会計補助・負担金)	65,581			
(うち長期前受金戻入)	8,989			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,002,811			
2 経常費用	997,148			
(1) 医業費用	962,537			
① 職員給与費	676,206	85.0	56.0	71.8
② 材料費	89,667	11.3	24.1	16.5
(うち薬品費)	61,273	7.7	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,363	3.6	11.1	5.6
③ 減価償却費	30,806	3.9	9.2	12.2
④ 経費	163,278	20.5	23.2	31.2
(うち委託料)	78,031	9.8	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	2,303			
⑥ 資産減耗費	277			
(2) 医業外費用	34,611			
(うち支払利息)	24,727	3.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	5,663			
損益 経常損益	-117,706			
損益 純損益	-123,369			
累積欠損金	-			
経常収支比率	88.2		98.2	97.1
医業収支比率	82.7		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	78.6		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	南光病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,691 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	精神病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	60.7	58.0	61.3
感染症	-	-	-	-
計	359	60.7	58.0	61.3
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		957,753,857
標準財政規模 (千円)		396,972,206
財政力指数		0.36255
経常収支比率 (%)		96.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.7
	将来負担比率 (%)	218.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	58.7
修正医業収支金額 (千円)	1,619,259

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,347,455	1,379,303
資本勘定繰入	266,612	266,612
計	1,614,067	1,645,915

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,043,156			
1 経常収益	3,043,156			
(1) 医業収益	1,632,658			
① 入院収益	1,276,694			
② 外来収益	313,191			
診療収入計	1,589,885			
③ その他医業収益	42,773			
(うち他会計負担金)	13,399			
(2) 医業外収益	1,410,498			
(うち国・都道府県補助金)	45			
(うち他会計補助・負担金)	1,365,904			
(うち長期前受金戻入)	18,501			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,100,103			
2 経常費用	3,075,282			
(1) 医業費用	2,756,586			
① 職員給与費	2,037,389	124.8	56.0	96.0
② 材料費	208,846	12.8	24.1	8.6
(うち薬品費)	123,112	7.5	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,238	1.5	11.1	1.0
③ 減価償却費	129,211	7.9	9.2	12.5
④ 経費	365,815	22.4	23.2	34.0
(うち委託料)	167,693	10.3	11.3	16.5
⑤ 研究研修費	14,396			
⑥ 資産減耗費	929			
(2) 医業外費用	318,696			
(うち支払利息)	155,105	9.5	1.6	3.2
(3) 特別損失	24,821			
損益 経常損益	-32,126			
損益 純損益	-56,947			
累積欠損金	4,046,034			
経常収支比率	99.0		98.2	100.0
医業収支比率	59.2		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	45.3		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	84.5		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	45.3		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	54.1		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	223,974,981
1 固定資産	204,061,385
(1) 有形固定資産	195,311,461
(2) 無形固定資産	2,211,514
(3) 投資その他の資産	6,538,410
2 流動資産	19,913,596
(1) 現金及び預金	3,845,958
(2) 未収金及び未収収益	15,625,647
(3) 貸倒引当金 (△)	34,639
(4) 貯蔵品	448,893
3 繰延資産	-
負債合計	159,731,770
1 固定負債	121,591,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,180,964
(2) その他の企業債	1,193,800
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,184,070
(7) リース債務	33,099
2 流動負債	26,870,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,492,897
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,881,625
(6) リース債務	32,490
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,902,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,269,704
(1) 長期前受金	17,972,319
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,702,615
資本合計	64,243,211
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	36,906,582
(1) 資本剰余金	84,741,799
(2) 利益剰余金	-47,835,217
負債・資本合計	223,974,981
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	盛岡市
病院名	盛岡市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,668 ㎡	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	200床以上～300床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	180	82.4	84.3	79.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	54.2	51.9	52.8
感染症	8	-	-	-
計	268	71.5	72.1	68.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	16.2	18.2

設立団体の状況

人口 (人)		297,631
決算規模 (千円)		110,325,183
標準財政規模 (千円)		63,911,655
財政力指数		0.75
経常収支比率 (%)		95.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.3
	将来負担比率 (%)	60.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.1
修正医業収支金額 (千円)	3,786,169

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	352,115	352,115
資本勘定繰入	338,973	525,503
計	691,088	877,618

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	214,695	5.6
29年度	109,988	3.1
28年度	31,681	1.0

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	193.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	214,695
健全化法上の資金不足比率 (%)	5.5
地財法上の資金不足額 (千円)	214,695
地財法上の資金不足比率 (%)	5.5

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,452,029			
1 経常収益	4,260,380			
(1) 医業収益	3,844,904			
① 入院収益	2,753,278			
② 外来収益	862,873			
診療収入計	3,616,151			
③ その他医業収益	228,753			
(うち他会計負担金)	58,735			
(2) 医業外収益	415,476			
(うち国・都道府県補助金)	20,731			
(うち他会計補助・負担金)	293,380			
(うち長期前受金戻入)	83,315			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	191,649			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,409,254			
2 経常費用	4,394,259			
(1) 医業費用	4,157,123			
① 職員給与費	2,301,677	59.9	56.0	59.3
② 材料費	761,712	19.8	24.1	19.3
(うち薬品費)	319,020	8.3	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	442,692	11.5	11.1	9.2
③ 減価償却費	225,476	5.9	9.2	10.3
④ 経費	850,670	22.1	23.2	27.6
(うち委託料)	531,535	13.8	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	13,286			
⑥ 資産減耗費	4,302			
(2) 医業外費用	237,136			
(うち支払利息)	98,214	2.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	14,995			
損益 経常損益	-133,879			
損益 純損益	42,775			
累積欠損金	7,442,832			
経常収支比率	97.0		98.2	96.7
医業収支比率	92.5		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	88.9		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,572,910
1 固定資産	4,908,901
(1) 有形固定資産	4,907,520
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	1,224
2 流動資産	664,009
(1) 現金及び預金	2,239
(2) 未収金及び未収収益	636,612
(3) 貸倒引当金 (△)	10,428
(4) 貯蔵品	35,586
3 繰延資産	-
負債合計	9,630,054
1 固定負債	7,914,804
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,121,399
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,809,650
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	983,755
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,414,105
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	535,401
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	137,094
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	308,000
(8) 未払金及び未払費用	413,764
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	301,145
(1) 長期前受金	1,568,514
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,267,369
資本合計	-4,057,144
1 資本金	2,710,642
2 剰余金	-6,767,786
(1) 資本剰余金	675,046
(2) 利益剰余金	-7,442,832
負債・資本合計	5,572,910
不良債務	214,695
実質資金不足額	214,695
資本不足額 (△)	4,057,144
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	3,755,999

備考

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	一関市
病院名	一関市国保藤沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,736 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	54	78.8	79.0	82.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	78.8	79.0	82.9
平均在院日数（一般病床のみ）		17.9	17.1	17.1

設立団体の状況

人口 (人)		121,583
決算規模 (千円)		63,152,096
標準財政規模 (千円)		40,407,595
財政力指数		0.37
経常収支比率 (%)		93.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.5
	将来負担比率 (%)	75.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.9
修正医業収支金額 (千円)	897,207

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	114,833	114,833
資本勘定繰入	59,220	59,220
計	174,053	174,053

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,076,631			
１ 経常収益	1,070,150			
（1）医業収益	933,501			
① 入院収益	481,465			
② 外来収益	375,171			
診療収入計	856,636			
③ その他医業収益	76,865			
（うち他会計負担金）	36,294			
（2）医業外収益	136,649			
（うち国・都道府県補助金）	3,321			
（うち他会計補助・負担金）	78,539			
（うち長期前受金戻入）	48,535			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	6,481			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,047,720			
２ 経常費用	1,047,720			
（1）医業費用	1,008,931			
① 職員給与費	559,599	59.9	56.0	71.8
② 材料費	137,561	14.7	24.1	16.5
（うち薬品費）	83,351	8.9	12.6	10.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	43,961	4.7	11.1	5.6
③ 減価償却費	110,968	11.9	9.2	12.2
④ 経費	191,098	20.5	23.2	31.2
（うち委託料）	75,352	8.1	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	2,238			
⑥ 資産減耗費	7,467			
（2）医業外費用	38,789			
（うち支払利息）	12,250	1.3	1.6	1.9
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	22,430			
損益 純損益	28,911			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.1		98.2	97.1
医業収支比率	92.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	91.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,048,953
１ 固定資産	1,585,451
（1）有形固定資産	1,132,787
（2）無形固定資産	1,551
（3）投資その他の資産	451,113
２ 流動資産	463,502
（1）現金及び預金	309,808
（2）未収金及び未収収益	149,499
（3）貸倒引当金（△）	3,206
（4）貯蔵品	7,401
３ 繰延資産	-
負債合計	1,294,824
１ 固定負債	575,564
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	482,679
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	92,785
（7）リース債務	-
２ 流動負債	171,150
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,594
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	26,660
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	35,351
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	548,110
（1）長期前受金	1,030,754
（2）長期前受金収益化累計額（△）	482,644
資本合計	754,129
１ 資本金	384,554
２ 剰余金	369,575
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	369,575
負債・資本合計	2,048,953
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	八幡平市
病院名	八幡平市国民健康保険西根病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,078 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	3	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	51.2	47.2	55.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	51.2	47.2	55.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.9	24.7	26.0

設立団体の状況

人口 (人)		26,355
決算規模 (千円)		22,333,870
標準財政規模 (千円)		11,671,307
財政力指数		0.29
経常収支比率 (%)		94.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.2
	将来負担比率 (%)	27.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	65.5
修正医業収支金額 (千円)	573,846

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	276,773	296,668
資本勘定繰入	336,710	527,907
計	613,483	824,575

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	910,310			
1 経常収益	910,310			
(1) 医業収益	616,228			
① 入院収益	306,987			
② 外来収益	217,035			
診療収入計	524,022			
③ その他医業収益	92,206			
(うち他会計負担金)	42,382			
(2) 医業外収益	294,082			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	254,286			
(うち長期前受金戻入)	8,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	879,562			
2 経常費用	879,562			
(1) 医業費用	875,587			
① 職員給与費	456,715	74.1	56.0	71.8
② 材料費	109,092	17.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	67,554	11.0	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,125	6.7	11.1	5.6
③ 減価償却費	47,372	7.7	9.2	12.2
④ 経費	258,446	41.9	23.2	31.2
(うち委託料)	92,554	15.0	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	3,950			
⑥ 資産減耗費	12			
(2) 医業外費用	3,975			
(うち支払利息)	1,816	0.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	30,748			
損益 純損益	30,748			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.5		98.2	97.1
医業収支比率	70.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	32.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	48.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	32.6		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	69.8		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,137,240
1 固定資産	1,485,887
(1) 有形固定資産	1,485,646
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,651,353
(1) 現金及び預金	1,554,154
(2) 未収金及び未収収益	90,834
(3) 貸倒引当金 (△)	500
(4) 貯蔵品	6,865
3 繰延資産	-
負債合計	980,256
1 固定負債	311,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	311,886
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	445,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,176
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,038
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	390,031
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	223,358
(1) 長期前受金	288,285
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	64,927
資本合計	2,156,984
1 資本金	1,765,019
2 剰余金	391,965
(1) 資本剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	330,787
負債・資本合計	3,137,240
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	奥州市
病院名	奥州市総合水沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	16,726 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	145	73.9	78.1	80.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	149	71.9	76.2	78.8
平均在院日数（一般病床のみ）		14.5	13.9	14.2

設立団体の状況

人口 (人)		119,422
決算規模 (千円)		57,601,187
標準財政規模 (千円)		34,496,116
財政力指数		0.43
経常収支比率 (%)		97.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.6
	将来負担比率 (%)	110.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	66.8
修正医業収支金額 (千円)	2,556,715

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,109,841	1,200,480
資本勘定繰入	75,463	75,463
計	1,185,304	1,275,943

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	54.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,957,189			
1 経常収益	3,843,601			
(1) 医業収益	2,719,764			
① 入院収益	1,397,601			
② 外来収益	970,759			
診療収入計	2,368,360			
③ その他医業収益	351,404			
(うち他会計負担金)	163,049			
(2) 医業外収益	1,123,837			
(うち国・都道府県補助金)	49,889			
(うち他会計補助・負担金)	1,037,431			
(うち長期前受金戻入)	16,154			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	113,588			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,194,239			
2 経常費用	3,954,130			
(1) 医業費用	3,827,986			
① 職員給与費	2,054,282	75.5	56.0	61.8
② 材料費	598,450	22.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	338,056	12.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	237,574	8.7	11.1	8.2
③ 減価償却費	196,341	7.2	9.2	10.4
④ 経費	966,297	35.5	23.2	29.9
(うち委託料)	374,404	13.8	11.3	12.9
⑤ 研究研修費	8,538			
⑥ 資産減耗費	4,078			
(2) 医業外費用	126,144			
(うち支払利息)	18,735	0.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	240,109			
損益 経常損益	-110,529			
損益 純損益	-237,050			
累積欠損金	1,525,305			
経常収支比率	97.2		98.2	96.7
医業収支比率	71.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	31.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	44.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	30.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	66.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,662,450
1 固定資産	4,034,009
(1) 有形固定資産	4,032,907
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,628,441
(1) 現金及び預金	2,082,609
(2) 未収金及び未収収益	521,831
(3) 貸倒引当金 (△)	2,300
(4) 貯蔵品	24,001
3 繰延資産	-
負債合計	1,882,218
1 固定負債	1,126,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,126,343
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	574,847
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	179,885
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	250,997
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	181,028
(1) 長期前受金	595,976
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	414,948
資本合計	4,780,232
1 資本金	6,384,532
2 剰余金	-1,604,300
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-1,806,801
負債・資本合計	6,662,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	奥州市
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,705 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	80.4	67.3	78.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	80.4	67.3	78.6
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	16.9	19.5

設立団体の状況

人口 (人)		119,422
決算規模 (千円)		57,601,187
標準財政規模 (千円)		34,496,116
財政力指数		0.43
経常収支比率 (%)		97.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.6
	将来負担比率 (%)	110.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.7
修正医業収支金額 (千円)	794,966

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	229,302	234,481
資本勘定繰入	54,291	54,291
計	283,593	288,772

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	54.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,048,558			
1 経常収益	1,046,445			
(1) 医業収益	833,038			
① 入院収益	352,390			
② 外来収益	402,940			
診療収入計	755,330			
③ その他医業収益	77,708			
(うち他会計負担金)	38,072			
(2) 医業外収益	213,407			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	196,409			
(うち長期前受金戻入)	11,972			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,113			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,119,488			
2 経常費用	1,118,843			
(1) 医業費用	1,079,202			
① 職員給与費	705,716	84.7	56.0	81.3
② 材料費	107,560	12.9	24.1	14.4
(うち薬品費)	63,040	7.6	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,922	4.4	11.1	5.1
③ 減価償却費	79,714	9.6	9.2	13.4
④ 経費	182,788	21.9	23.2	47.5
(うち委託料)	106,764	12.8	11.3	20.0
⑤ 研究研修費	2,496			
⑥ 資産減耗費	928			
(2) 医業外費用	39,641			
(うち支払利息)	15,170	1.8	1.6	1.4
(3) 特別損失	645			
損益 経常損益	-72,398			
損益 純損益	-70,930			
累積欠損金	409,173			
経常収支比率	93.5		98.2	96.3
医業収支比率	77.2		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	28.1		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	22.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	72.6		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,662,450
1 固定資産	4,034,009
(1) 有形固定資産	4,032,907
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,628,441
(1) 現金及び預金	2,082,609
(2) 未収金及び未収収益	521,831
(3) 貸倒引当金 (△)	2,300
(4) 貯蔵品	24,001
3 繰延資産	-
負債合計	1,882,218
1 固定負債	1,126,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,126,343
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	574,847
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	179,885
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	250,997
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	181,028
(1) 長期前受金	595,976
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	414,948
資本合計	4,780,232
1 資本金	6,384,532
2 剰余金	-1,604,300
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-1,806,801
負債・資本合計	6,662,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	葛巻町
病院名	国保葛巻病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,630 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	42	54.7	60.3	42.7
療養	18	40.3	78.1	90.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	50.4	65.6	53.7
平均在院日数（一般病床のみ）		20.1	19.1	19.0

設立団体の状況

人口 (人)		6,344
決算規模 (千円)		6,426,333
標準財政規模 (千円)		3,674,833
財政力指数		0.16
経常収支比率 (%)		86.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.3
	将来負担比率 (%)	16.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	53.4
修正医業収支金額 (千円)	543,852

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	232,904	335,220
資本勘定繰入	5,214	5,214
計	238,118	340,434

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	94.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,250,048			
１ 経常収益	821,431			
（1）医業収益	586,934			
① 入院収益	229,554			
② 外来収益	279,452			
診療収入計	509,006			
③ その他医業収益	77,928			
（うち他会計負担金）	43,082			
（2）医業外収益	234,497			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	194,632			
（うち長期前受金戻入）	38,398			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	428,617			
（うち他会計繰入金）	97,506			
総費用	1,199,778			
２ 経常費用	1,060,922			
（1）医業費用	1,017,504			
① 職員給与費	444,678	75.8	56.0	71.8
② 材料費	120,059	20.5	24.1	16.5
（うち薬品費）	78,873	13.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,377	5.5	11.1	5.6
③ 減価償却費	165,534	28.2	9.2	12.2
④ 経費	278,548	47.5	23.2	31.2
（うち委託料）	103,943	17.7	11.3	12.3
⑤ 研究研修費	7,744			
⑥ 資産減耗費	941			
（2）医業外費用	43,418			
（うち支払利息）	7,579	1.3	1.6	1.9
（3）特別損失	138,856			
損益 経常損益	-239,491			
損益 純損益	50,270			
累積欠損金	555,265			
経常収支比率	77.4		98.2	97.1
医業収支比率	57.7		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	28.9		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	40.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	55.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,870,253
１ 固定資産	3,131,552
（1）有形固定資産	3,131,552
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	738,701
（1）現金及び預金	629,279
（2）未収金及び未収収益	112,160
（3）貸倒引当金（△）	11,611
（4）貯蔵品	8,873
３ 繰延資産	-
負債合計	3,416,912
１ 固定負債	2,926,010
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,527,546
（2）その他の企業債	127,400
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	271,064
（7）リース債務	-
２ 流動負債	158,093
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	73,658
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	21,066
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	61,919
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	332,809
（1）長期前受金	895,020
（2）長期前受金収益化累計額（△）	562,211
資本合計	453,341
１ 資本金	997,606
２ 剰余金	-544,265
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-544,265
負債・資本合計	3,870,253
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	西和賀町
病院名	町立西和賀さわうち病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,451 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	40	66.8	63.0	65.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	66.8	63.0	65.1
平均在院日数（一般病床のみ）		20.9	21.1	19.5

設立団体の状況

人口 (人)		5,880
決算規模 (千円)		6,965,113
標準財政規模 (千円)		4,133,180
財政力指数		0.15
経常収支比率 (%)		89.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.9
	将来負担比率 (%)	85.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	58.1
修正医業収支金額 (千円)	523,012

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,972	282,623
資本勘定繰入	24,754	49,510
計	306,726	332,133

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	116.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	894,449			
1 経常収益	894,449			
(1) 医業収益	562,201			
① 入院収益	240,436			
② 外来収益	259,846			
診療収入計	500,282			
③ その他医業収益	61,919			
(うち他会計負担金)	39,189			
(2) 医業外収益	332,248			
(うち国・都道府県補助金)	1,750			
(うち他会計補助・負担金)	243,434			
(うち長期前受金戻入)	77,058			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	962,769			
2 経常費用	962,769			
(1) 医業費用	900,041			
① 職員給与費	445,540	79.2	56.0	81.3
② 材料費	81,317	14.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	37,467	6.7	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,925	6.6	11.1	5.1
③ 減価償却費	166,133	29.6	9.2	13.4
④ 経費	205,172	36.5	23.2	47.5
(うち委託料)	74,873	13.3	11.3	20.0
⑤ 研究研修費	1,285			
⑥ 資産減耗費	594			
(2) 医業外費用	62,728			
(うち支払利息)	1,456	0.3	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-68,320			
損益 純損益	-68,320			
累積欠損金	652,115			
経常収支比率	92.9		98.2	96.3
医業収支比率	62.5		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	31.6		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	50.3		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	31.6		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	63.5		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,621,811
1 固定資産	2,229,802
(1) 有形固定資産	2,101,274
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	128,528
2 流動資産	392,009
(1) 現金及び預金	290,087
(2) 未収金及び未収収益	85,614
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	16,308
3 繰延資産	-
負債合計	955,742
1 固定負債	388,583
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	283,709
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	99,905
(7) リース債務	4,969
2 流動負債	127,855
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,591
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,628
(6) リース債務	3,668
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,968
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	439,304
(1) 長期前受金	747,405
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	308,101
資本合計	1,666,069
1 資本金	2,318,032
2 剰余金	-651,963
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-651,963
負債・資本合計	2,621,811
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(30 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	洋野町
病院名	国保種市病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,438 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	2	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-	類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	41	64.1	60.7	64.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	64.1	60.7	64.3
平均在院日数（一般病床のみ）		19.2	19.3	20.6

設立団体の状況

人口 (人)		16,693
決算規模 (千円)		11,494,053
標準財政規模 (千円)		6,704,641
財政力指数		0.25
経常収支比率 (%)		91.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.8
	将来負担比率 (%)	20.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	65.9
修正医業収支金額 (千円)	514,041

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	180,389	180,389
資本勘定繰入	34,829	34,829
計	215,218	215,218

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	15.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	709,208			
1 経常収益	709,208			
(1) 医業収益	558,820			
① 入院収益	213,189			
② 外来収益	280,418			
診療収入計	493,607			
③ その他医業収益	65,213			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	150,388			
(うち国・都道府県補助金)	606			
(うち他会計補助・負担金)	135,610			
(うち長期前受金戻入)	11,762			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	862,265			
2 経常費用	807,236			
(1) 医業費用	780,433			
① 職員給与費	410,197	73.4	56.0	81.3
② 材料費	142,948	25.6	24.1	14.4
(うち薬品費)	91,885	16.4	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,095	8.1	11.1	5.1
③ 減価償却費	72,356	12.9	9.2	13.4
④ 経費	151,842	27.2	23.2	47.5
(うち委託料)	59,293	10.6	11.3	20.0
⑤ 研究研修費	1,848			
⑥ 資産減耗費	1,242			
(2) 医業外費用	26,803			
(うち支払利息)	2,025	0.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	55,029			
損益 経常損益	-98,028			
損益 純損益	-153,057			
累積欠損金	87,148			
経常収支比率	87.9		98.2	96.3
医業収支比率	71.6		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	25.4		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	32.3		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	25.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	65.5		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,565,593
1 固定資産	516,944
(1) 有形固定資産	512,731
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	3,992
2 流動資産	1,048,649
(1) 現金及び預金	571,314
(2) 未収金及び未収収益	466,744
(3) 貸倒引当金 (△)	1,404
(4) 貯蔵品	11,995
3 繰延資産	-
負債合計	542,130
1 固定負債	373,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	109,160
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	257,013
(7) リース債務	7,534
2 流動負債	102,228
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,398
(6) リース債務	5,179
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,361
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	66,195
(1) 長期前受金	144,189
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	77,994
資本合計	1,023,463
1 資本金	1,098,511
2 剰余金	-75,048
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-75,048
負債・資本合計	1,565,593
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考